

「事業名:若手人材が輝くロボット・ICT人材育成プログラム」

会津大学 連携市町村:南相馬市

現地拠点:南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番 福島ロボットテストフィールド研究棟 研究室5

事業のポイント

- 浜通り地域等におけるロボット・ICT人材の育成 高校生等へのロボット技術やプログラミングの技術習得
福島大学、いわきコンピュータ・カレッジ、福島県ハイテクプラザ、南相馬市内ロボット関連企業等と連携した人材育成
- 浜通り地域におけるロボット産業振興に関する取組の促進、支援
WRS2025へ向けた南相馬ロボット産業協議会との一層の連携、地元企業等との協業
- 福島ロボットテストフィールド(RTF)を活用したロボット産業の振興
- 浜通りにおける「復興知」事業参加研究・教育機関連携の強化 **地域共創分科会**、南相馬市分科会幹事校



人材育成目標

- ロボット・ICT技術に関する知識を身につけ、将来的な産業発展に寄与できる若手人材
- ロボット・ICT技術を高校生等に教育することのできる人材
 - ・ ロボット・ICT教育の開催10回以上、参加人数延べ100人以上 → 各レベルの受講生の理解度50%以上

2025年度の活動内容

- 浜通り地域等におけるロボット・ICT人材の育成
 - ・ 大学生等への講師育成(**教える人材の育成強化**)、講師教育を受けた学生によるロボット・ICT教育
 - ・ **災害対応ロボット実機製作を通じた高度かつ実践的な技術教育**(南相馬ロボット産業協議会との連携)
 - ・ 大学生の専門知識を活かした高校生等のクラブ活動等へのサポート(大学生等との交流の機会の創出)
 - ・ 「復興知」事業での「知」の浜通りにおける横展開の継続(近隣市町村の高校生を対象としたICT教育)
- 浜通り地域におけるロボット産業振興に関する取組の促進・支援
 - ・ 南相馬ロボット産業協議会が取り組む**災害対応ロボット(MISORA2)開発を利用したロボット分野の産業発展に不可欠な若手人材育成の加速化と、地域における人材育成の継続及び自立化に向けた応用**
- 福島ロボットテストフィールド(RTF)を活用したロボット産業の振興
 - ・ RTF施設設備を利活用し人材育成活動を展開 入居企業、浜通り地域進出・立地企業等と連携

取り組みによって得られる成果

- 若手人材のロボット・ICT技術の習得、講師育成及び地元企業との連携による教育体制の充実
- 南相馬市のロボット関連企業と地元の教育機関の協働によるロボット技術人材育成の自走化
- 南相馬市・RTFを基盤とした更なる研究機関との連携、RTFを活用したロボット産業振興の取組の進展